

天龍峡温泉交流館「ご湯っくり」について

産業経済部観光課

◇天龍峡等への誘客、市民及び来訪者の交流促進、地域や周辺施設等と連携した取り組み等を行うための拠点として、平成29年4月にリニューアルオープンしてから2年が経過しようとしている。

◇平成30年9月～平成31年2月までの6か月の実績について、次のとおり報告する。

◇なお、平成30年度の年間利用者の動向等については、前年度との比較分析等を含め、6月定例会の産業建設委員会協議会において報告を予定している。

1. 平成30年9月～31年2月までの利用状況

①「若がえりの湯」月別の推移（単位：人）

月(営業日数)	合計(日利用)	一般	会員	左同伴	割引	無料	回数券
9月(26)	3,393(131)	1,484	1,209	248	217	144	91
10月(26)	3,549(137)	1,343	1,321	257	434	123	71
11月(26)	4,052(156)	1,799	1,360	297	375	94	127
12月(27)	3,780(140)	1,325	1,476	394	244	147	194
1月(25)	3,745(150)	1,488	1,542	356	93	67	199
2月(21)	3,167(151)	1,243	1,370	290	74	46	144
合計(151)	21,686(144)	8,682	8,278	1,842	1,437	621	826
H29.9～H30.2	20,603(137)	8,667	7,890	2,006	507	404	1,129
前年比(%)	105.3	101.7	104.9	91.8	283.4	153.7	73.2
4月(26)	3,179(143)	1,411	1,489	361	213	108	137
5月(26)	3,413(131)	1,451	1,335	319	116	77	115
6月(26)	3,056(118)	1,161	1,282	251	147	103	112
7月(27)	2,577(95)	1,044	1,102	212	50	68	101
8月(25)	3,679(142)	1,733	1,081	322	96	320	127
合計(131)	16,444(126)	6,800	6,289	1,465	622	676	592
H29.4～H29.8	18,734(149)	9,864	5,063	1,475	898	832	602
前年比(%)	87.8	68.9	124.2	99.3	69.3	81.3	84.5
H30.4～H31.2	38,130(135)	15,482	14,567	3,307	2,059	1,297	1,418
H29.4～H30.2	39,337(143)	18,531	12,953	3,481	1,405	1,236	1,731
前年比(%)	96.9	83.5	112.5	95.0	146.5	104.9	81.9

②「そばの郷」月別の推移（単位：人）（上段は月利用人数、中段は日利用人数、下段は営業日数）

9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計	前年数	前年比
817	1,060	1,496	748	636	611	5,368	5,657	94.9
31	41	58	33	28	29	37	39	94.9
26	26	26	23	23	21	145	146	—

4月	5月	6月	7月	8月	合計	前年数	前年比	H30計	前年数	前年比
1,533	1,054	822	838	1,256	5,503	8,311	66.2	10,871	13,968	77.8
59	41	32	31	48	42	56	75.0	39	52	75.0
26	26	26	27	26	131	148	—	276	267	—

2. 6か月の動向について

- ・「若がえりの湯」利用者が「3,466人/月」となっており、順調に推移している。
- ・冬季期間（12月～2月）の利用者数については今季も減少を予想していたが「若がえりの湯」においては、この3か月の1日平均の利用者が「146人」で、9月～11月の前3か月「141人」とほぼ同数となっている。
- ・観光客（一般利用）の利用は昨年と同様減少傾向がみられたが、地元（会員）利用者が多くなっており、全体として利用者減少に歯止めをかけているといえる。料金も手軽ということもあり、冬場での家庭風呂利用から「若がえりの湯」への利用促進にも繋がった。
- ・利用者からは引き続き「泉質の良さ」についての感想が多く聞かれていることから、この部分からの利用者増効果が見受けられる。
- ・今季は、要望の多かった年末年始において4日間営業（12/29.30.31.1/3）したことにより、帰省客をはじめ、地元の方も気軽に来場されたことが、利用者減少の歯止めとなった。
- ・一方、一定の時間帯に利用者が集中し大変な混雑を生じたことから、苦情をいただいた。
- ・「そばの郷」については、1日平均の利用者が37名に留まっている。予約営業は、口コミ等による宣伝効果等により、順調に推移している。
- ・冬季における誘客対策として、昨年同様「天龍峡プチマルシェ」を開催している。徐々に浸透してきており、誘客の1つとして今後も実施していく予定。
- ・天龍峡観光案内所においては、冬の天龍峡の魅力発信（写真のアップ）など、ホームページへの情報掲載による紹介やPR等を行っている。
- ・引き続き指定管理者と協働し今田平農業法人や各種団体、周辺企業等を中心に営業訪問、パンフレット配布等を行い、当該施設利用者に温泉交流館への誘客をPRするなど、利用促進に向けた行動を進める。
- ・特に平成31年度に予定されている（仮称）天龍峡大橋開通を見据え、観光客の利用促進に向けた行動を進めていく。